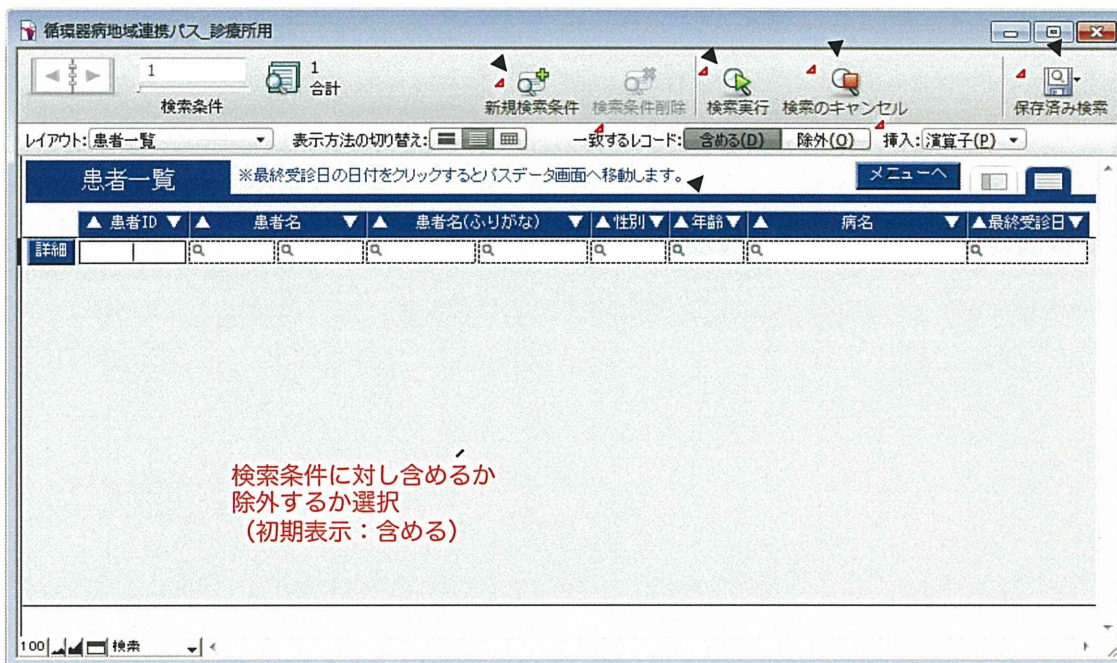


ファイルメーカー検索方法

一覧画面のステータスエリア内の「検索」ボタンをクリックすると以下のような検索モードに切り替わります。検索モードでは、入力フィールドに直接検索条件を入力します。
 ※虫眼鏡アイコンが検索条件の入力可能なエリアです。検索方法は各画面共通です。

検索条件の追加 検索を実行 検索をキャンセル 保存された検索条件表示



【検索用演算子説明】

演算子	内容	入力例	入力例に対しての抽出結果
=	単語全体が一致 (または空白に一致)	=田中	指定フィールド内に「田中」を含むレコードを抽出 (空白検索は「=」のみ入力)
==	フィールド全体が一致	==田中	指定フィールド内が「田中」のレコードを抽出 (「田中一郎」は抽出されない)
!	重複する値の検索	!	指定フィールド内で重複レコードを抽出
<	小さい	< 10	指定フィールド内の数値が「10」より小さいレコードを抽出
≤	小さいか等しい	≤ 10	指定フィールド内の数値が「10」より小さいレコードを抽出 (10を含む)
>	大きい	> 10	指定フィールド内の数値が「10」より大きいレコードを抽出
≥	大きいか等しい	≥ 10	指定フィールド内の数値が「10」より大きいレコードを抽出 (10を含む)
…	範囲	1…10	指定フィールド内の数値が「1～10」のレコードを抽出
//	現在の日付	//	指定フィールド内が現在の日付 (本日) のレコードを抽出
?	無効な日付か時刻	?	指定フィールド内に無効な日付又は無効な時刻のレコードを抽出
@	任意の1文字	@田	指定フィールド内が「×田」のレコードを抽出 (山田、岩田、金田...等を抽出)
#	任意の1つの数字	19##	指定フィールド内が「1900～1999」のレコードを抽出
*	任意の文字列	*西	指定フィールド内が「×西」のレコードを抽出 (大西、中西、小西...等を抽出)
¥	後続文字をエスケープ	sfs¥@ocn.ne.jp	指定フィールド内が「sfs@ocn.ne.jp」のレコードを抽出
" "	フレーズに一致 (単語の始めから)	"sfs@"	指定フィールド内が「sfs@」で始まるレコードを抽出 ("123sfs@"は抽出されない)
*" "	フレーズに一致 (どこからでも)	*"ocn.ne.jp"	指定フィールド内が「XXX@ocn.ne.jp」のレコードを抽出
~	ゆるやかな検索 (日本語のみ)	~いばらき	指定フィールド内が「いばらき、いばらぎ」のレコードを抽出

循環器病地域連携パス診療所用マニュアル

2011年8月1日 第2版

製作／サンフュージョンシステムズ
島根県大田市鳥井町鳥井666-10

1 患者カードの読み込み



1. カードリーダーに患者カード挿入
2. 【カード読込】ボタンをクリック
→ 患者情報画面が表示されます。

2 パスデータの閲覧



1. 受診履歴から閲覧したいデータをクリック
→ パスデータ詳細画面が表示されます。

3 パスデータの登録／書き込み



1. 【新規】ボタンをクリック
2. データの入力
3. 【カードヘデータ書込】ボタンをクリック

4 パスデータの印刷



1. 【印刷】ボタンをクリック
→ パスデータ印刷画面が表示されます。
2. パスデータ印刷画面の【印刷】ボタンをクリック



注意

■カードの読み書きには、ドクターカードが必要になります。
ドクターカードがないと、患者カードの読み書きが行えません。



北里大学循環器病地域連携パス

北里大学用操作マニュアル

サンフュージョンシステムズ

【目次】

【カード作成前の準備】	
■ カードの初期化	… 2
【北里大学循環器病地域連携パスシステムの操作】	
■ 循環器病地域連携パスの起動	… 4
■ カードの種類	… 5
■ ドクターカードの作成	… 6
■ ドクターカードの印刷	… 7
■ 患者情報の登録	… 8
■ 患者カードの作成	… 9
■ 患者カードの印刷	… 10
■ パスデータの登録及び書き込み	… 11
■ パスデータの印刷	… 13
■ 患者カードの読み込み	… 14
■ ファイルメーカー検索方法	… 15
■ 患者データの閲覧	… 16
■ 患者カード読み込み後のパスデータの閲覧	… 18

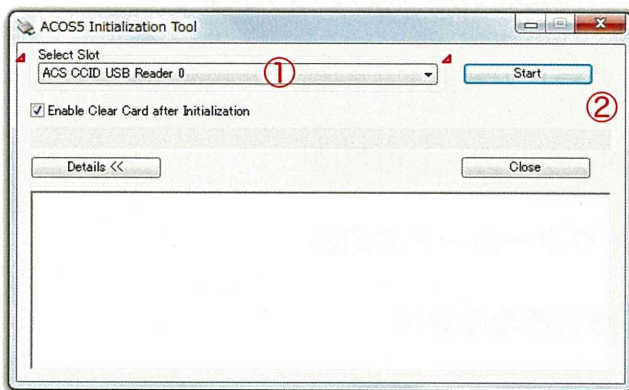
カードの初期化

カードを作成（マスターカード、ドクターカード、患者カード）する前に、初期化を行うことを推奨します。初期化を行わずにカードを作成した場合、ブランクカードに戻すことはできません。初期化後に作成したカードは、再度初期化することでブランクカードに戻すことが可能となります。

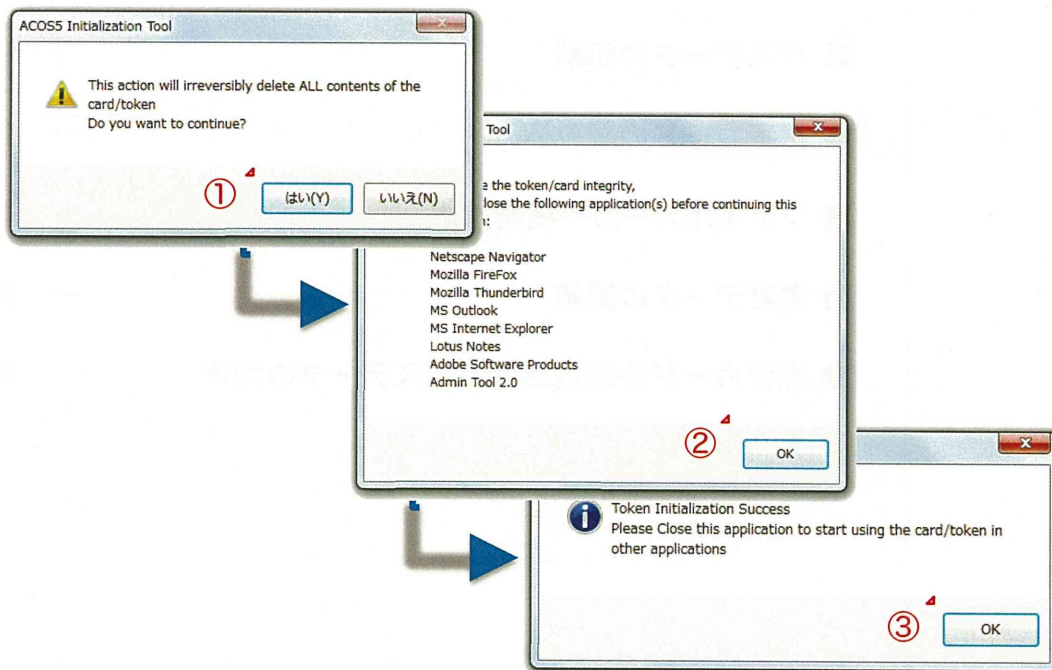
カードの初期化には、イニシャライズとカードクリアの2つの処理が必要になります。ここではその2つの処理の操作方法について説明します。

■カードのイニシャライズ（ACOS5 Initialization Tool）操作方法

1. 初期化するカードをカードリーダーに挿入し、「ACOS5 Initialization Tool」を起動します。カードを挿入したカードリーダーを選択し、【Start】をクリックします。



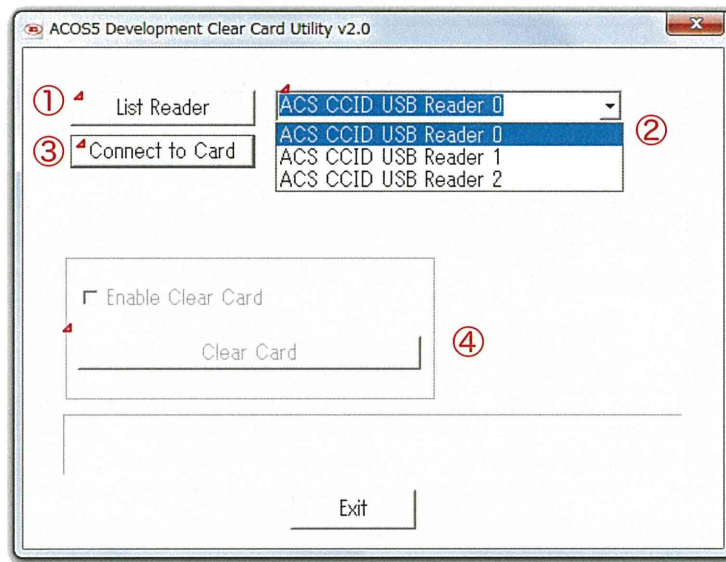
2. 初期化確認画面の【はい】をクリックし、さらに表示される画面の【OK】をクリックします。初期化処理が開始され、処理が問題なく実行されると、完了画面が表示されますので【OK】をクリックします。



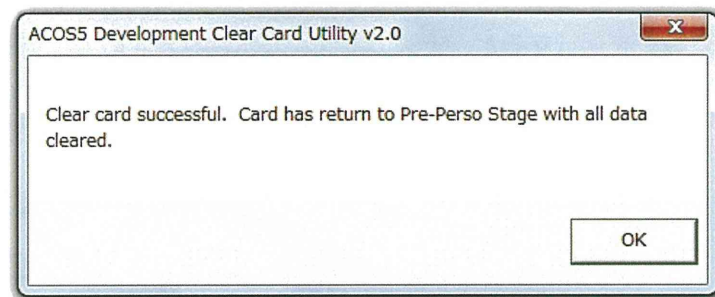
3. 「ACOS5 Initialization Tool」を終了します。

■カードのクリア（ACOS5 Development Clear Card Utility v2.0）操作方法

1. 初期化するカードをカードリーダーに挿入し、「ACOS5 Development Clear Card Utility v2.0」を起動します。
2. 【List Reader】をクリックすると、右横のプルダウンメニューに接続されているカードリーダーが表示されます。クリアするカードが挿入されているカードリーダーを選択すると、【Clear Card】ボタンが使用可能となりますので、クリックします。



3. 処理が完了すると、下図の画面が表示されますので、【OK】をクリックします。

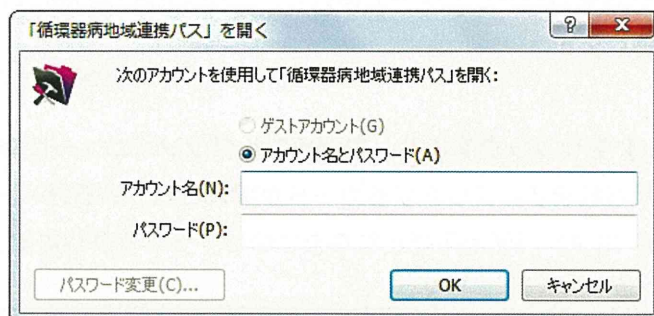


4. 「ACOS5 Development Clear Card Utility v2.0」を終了します。

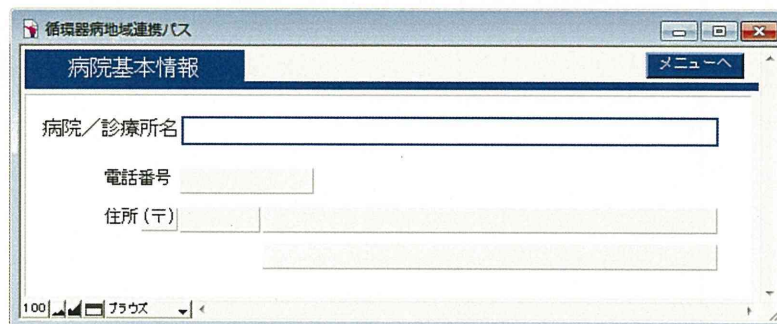
以上の操作でカードの初期化は完了です。カードリーダーからカードを取り出します。

循環器病地域連携パスの起動

1. 循環器病地域連携パスを起動します。
アカウント、パスワード入力画面が表示されます。



2. アカウントとパスワードを入力し、【OK】ボタンをクリックします。
病院／診療所名が未登録の場合、病院基本情報登録画面が表示されます。



<病院基本情報画面>

※病院／診療所名を入力すると、次回からは病院基本情報画面は表示されず、下図のメインメニューが表示されます。

※一度登録したデータを変更する場合は、メニューバーのスク립トメニューより、“病院基本情報”を選択すると、上図の画面が表示されますので、データを変更します。



<メインメニュー画面>

カードの種類

循環器病地域連携パスはICカードを利用しますが、ICカードには「患者カード」、「ドクターカード」、「マスターカード」の3種類があります。
ここでは、3種類のカードの役割について説明します。

1. マスターカード (管理者用カード)



マスターカードは管理者用のキーカードになります。

ドクターカードの作成、患者カード作成時に必要となります。

※カードが紛失した場合は、マスターカード、オペレーターカードを再度作成する必要があります。大変重要なカードのため管理には十分注意してください。

2. ドクターカード (オペレーター用カード)



ドクターカードはオペレーター用のキーカードになります。

循環器病地域連携パスのデータ読み込み、書き込み時に必要となります。

3. 患者カード



患者カードは患者用のカードになります。

循環器病地域連携パスのデータが保存されており(直近5回分のデータ)、データの読み込み、書き込み時に必要となります。

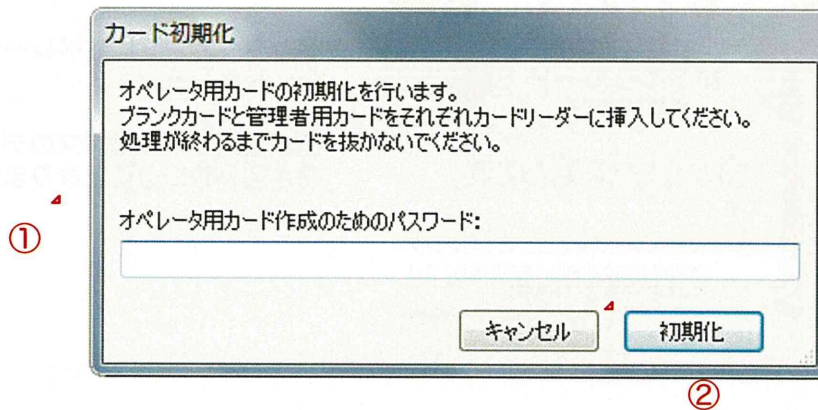
ドクターカードの作成

ここでは、ドクターカードの作成について説明します。

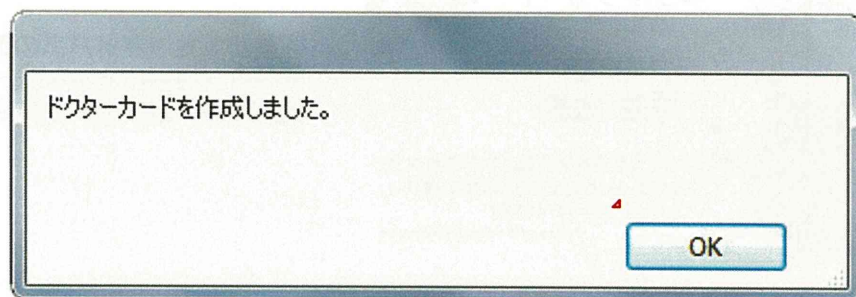
1. スクリプトメニューより、“ドクターカード作成”を選択します。

スクリプト(S)	ツール(T)	ウインドウ(W)	ヘルプ(H)
スクリプトの管理(M) ...			Ctrl+Shift+S
病院基本情報			Ctrl+1
患者カード作成用パスワードの変更			Ctrl+2
ドクターカード作成用パスワードの変更			Ctrl+3
ドクターカード作成			Ctrl+4
ドクターカード印刷			Ctrl+5

2. 以下の画面が表示されますので、**ブランクカード**と**マスターカード**をそれぞれカードリーダーに挿入し、パスワードを入力後、【初期化】をクリックします。



3. 以下の画面が表示されたら、ドクターカードの作成が完了です。
【OK】をクリックし、カードを取り出します。



ドクターカードの印刷

ここでは、ドクターカードの印刷について説明します。

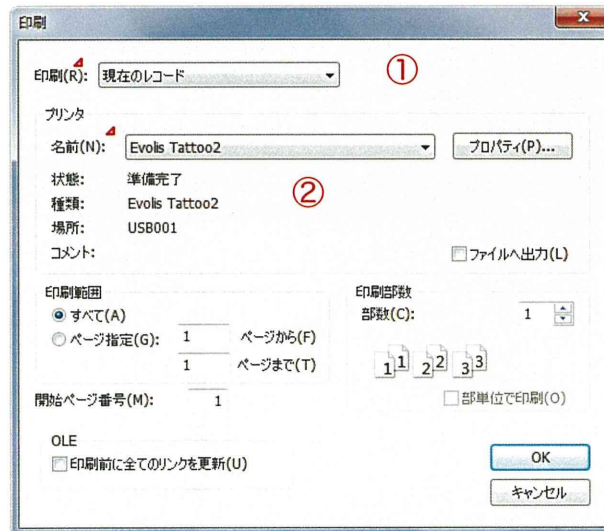
1. スクリプトメニューより、“ドクターカード印刷画面表示”を選択します。

スクリプト(S) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)	
スクリプトの管理(M) ...	Ctrl+Shift+S
病院基本情報	Ctrl+1
患者カード作成用パスワードの変更	Ctrl+2
ドクターカード作成用パスワードの変更	Ctrl+3
ドクターカード作成	Ctrl+4
ドクターカード印刷	Ctrl+5

2. 下図の画面が表示されますので、カードプリンタが接続されており、**ドクターカード**がプリンタにセットされていることを確認し、よろしければ【印刷】ボタンをクリックします。



3. 下図の画面が表示されますので、印刷が“現在のレコード”になっており、プリンタの選択が“Evolvis Tattoo2”になっていることを確認し、よろしければ【OK】をクリックします。



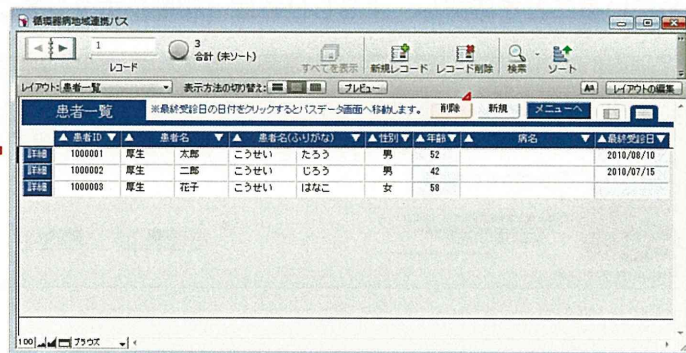
患者情報の登録

1. メインメニューより、【患者一覧】ボタンをクリックします。



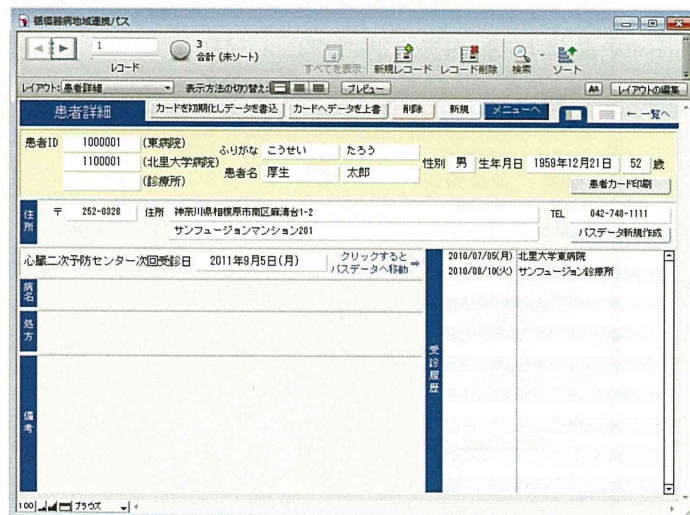
<メインメニュー画面>

2. 新規に患者を登録する場合は、患者一覧画面の【新規】ボタンをクリックします。既に登録してあるデータを修正する場合は、修正する患者の【詳細】ボタンをクリックします。



<患者一覧画面>

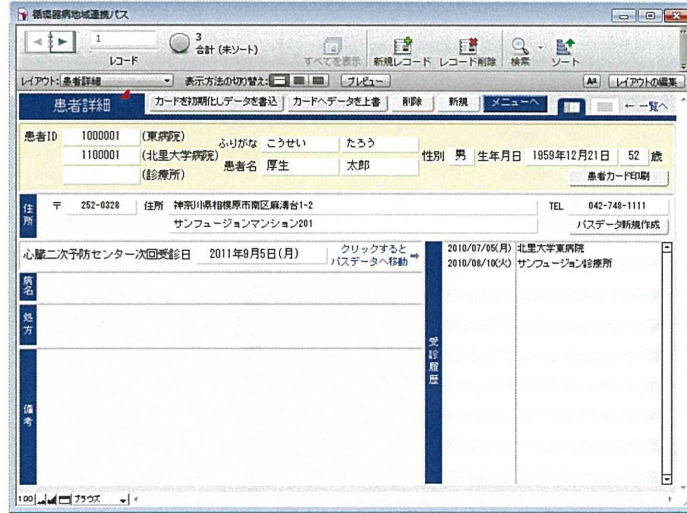
3. 患者詳細画面が表示されますので、患者データを入力していきます。



<患者詳細画面>

患者カードの作成

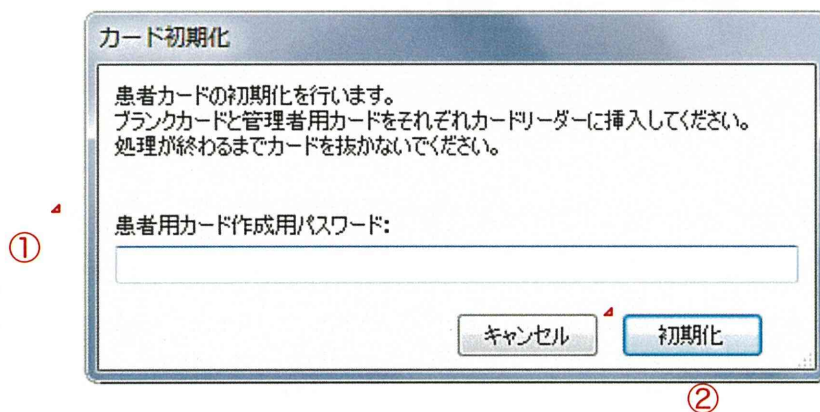
1. 患者詳細画面の【カードを初期化しデータを書込】ボタンをクリックします。



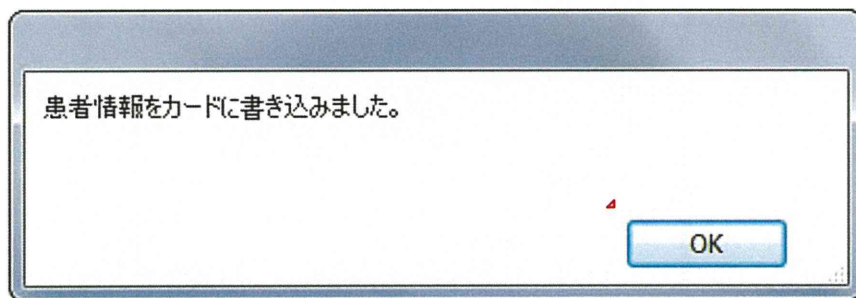
<患者詳細画面>

※初期化した患者カードに修正したデータを書き込む場合は、**患者カードとマスターカード**をそれぞれカードリーダーに挿入し、【カードヘデータを上書】ボタンをクリックします。

2. 下図の画面が表示されますので、**ブランクカードとマスターカード**をそれぞれカードリーダーに挿入し、パスワードを入力後、【初期化】をクリックします。

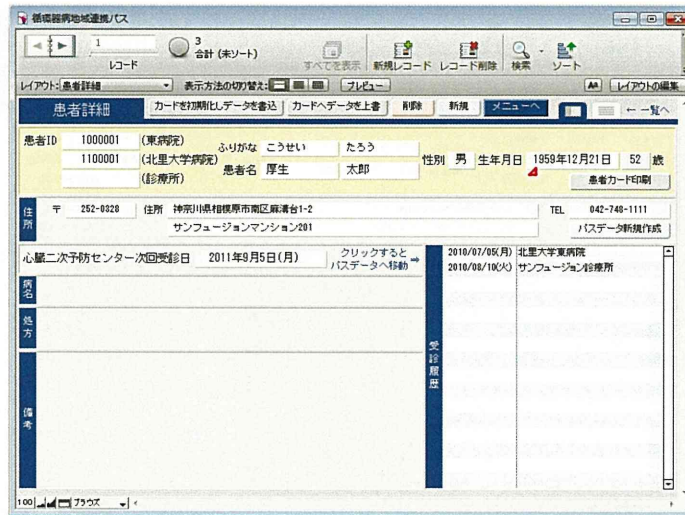


3. 以下の画面が表示されたら、患者カードの作成が完了です。
【OK】をクリックし、カードを取り出します。



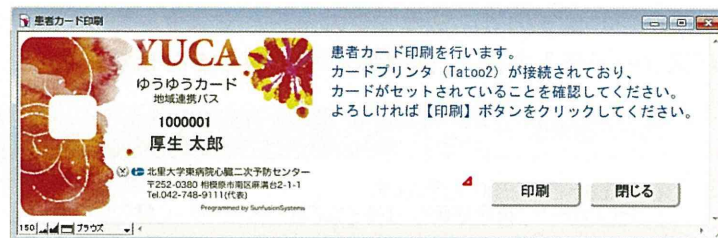
患者カードの印刷

1. 患者詳細画面の【患者カード印刷】ボタンをクリックします。

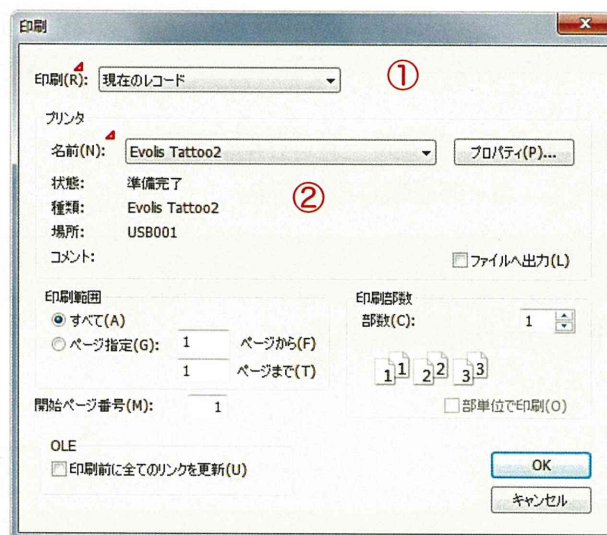


< 患者詳細画面 >

2. 下図の画面が表示されますので、カードプリンタが接続されており、患者カードがプリンタにセットされていることを確認し、よろしければ【印刷】ボタンをクリックします。



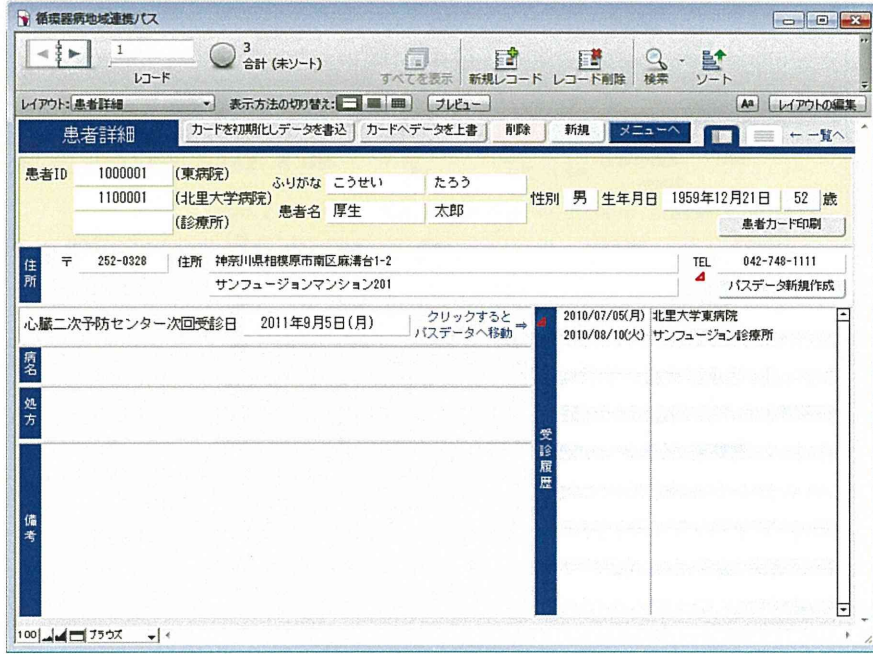
3. 下図の画面が表示されますので、印刷が“現在のレコード”になっており、プリンタの選択が“Evolis Tattoo2”になっていることを確認し、よろしければ【OK】をクリックします。



パスデータの登録及び書き込み

■患者詳細画面からパスデータを入力する場合

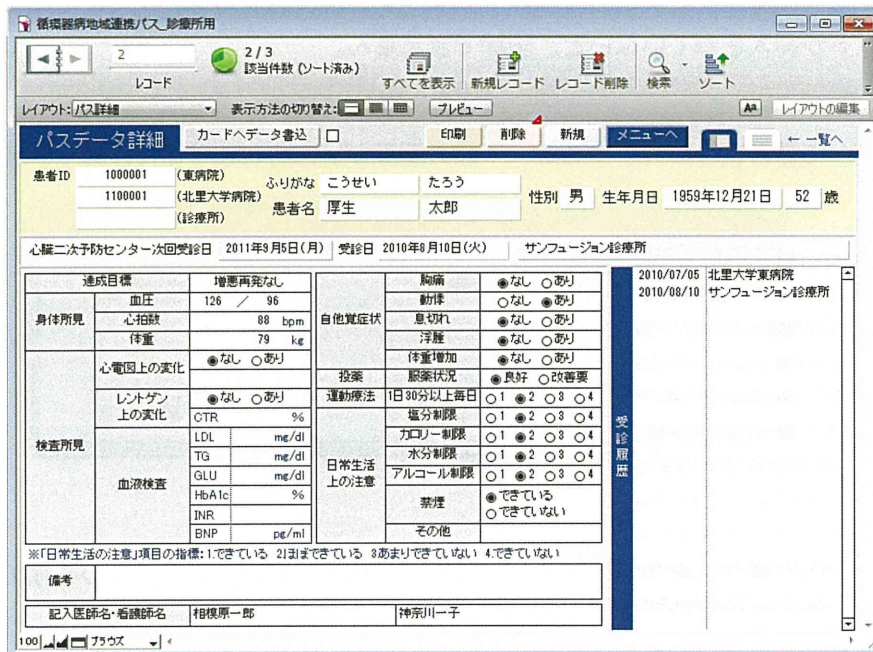
1. 患者詳細画面の【パスデータ新規作成】ボタンをクリックします。
登録済みのデータを修正する場合は、受診履歴欄から修正するデータをクリックします。



<患者詳細画面>

■パス詳細画面から新規にパスデータを入力する場合

1. パスデータ詳細画面の【新規】ボタンをクリックし、データを入力します。



<パスデータ詳細画面>

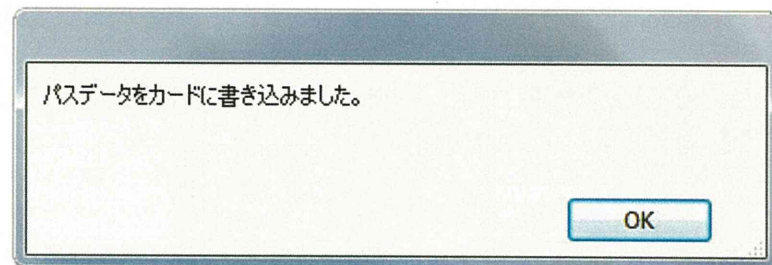
2. 入力後、**ドクターカード**と**患者カード**がそれぞれカードリーダーに挿入されているのを確認し、**【カードヘデータ書込】** ボタンをクリックします。

<パステータ詳細画面>

※入力したパステータを削除するには、**【削除】** ボタンをクリックします。

※カードにデータを書き込み後、データを削除する際には、**ドクターカード**と削除するパステータの**患者カード**をそれぞれカードリーダーに挿入します。
カードが挿入されていないと、削除できません。

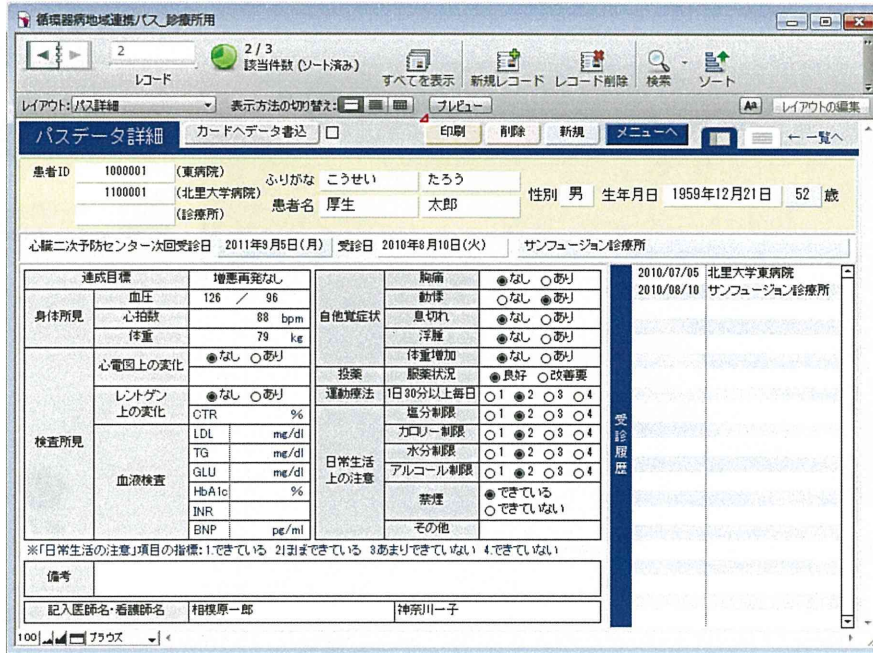
3. カードへの書き込みが完了すると、下図の画面が表示されますので、カードを取り出します。



※カードへの書き込みが完了すると、**【カードヘデータ書込】** ボタンの右横のチェックボックスに、チェックが付きます。

パステータの印刷

1. パステータ詳細画面の【印刷】ボタンをクリックします。



<パステータ詳細画面>

2. 下図のパステータ印刷画面が表示されますので、【印刷】ボタンをクリックします。



<パス印刷画面>

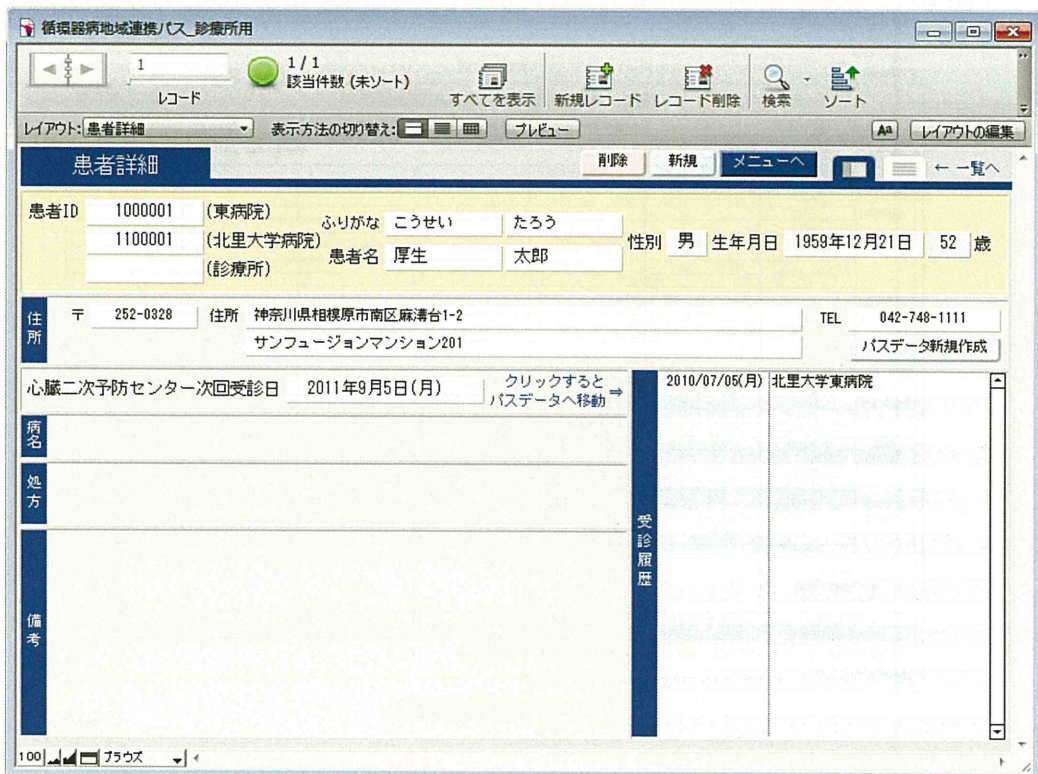
患者カードの読み込み

1. カードリーダーに**ドクターカード**を差し込み、もう一台のカードリーダーに**患者カード**を差し込みます。カード挿入後、【カード読み込み】ボタンをクリックします。



<メインメニュー画面>

2. カードの読み込みが完了すると、患者詳細画面が表示されます。

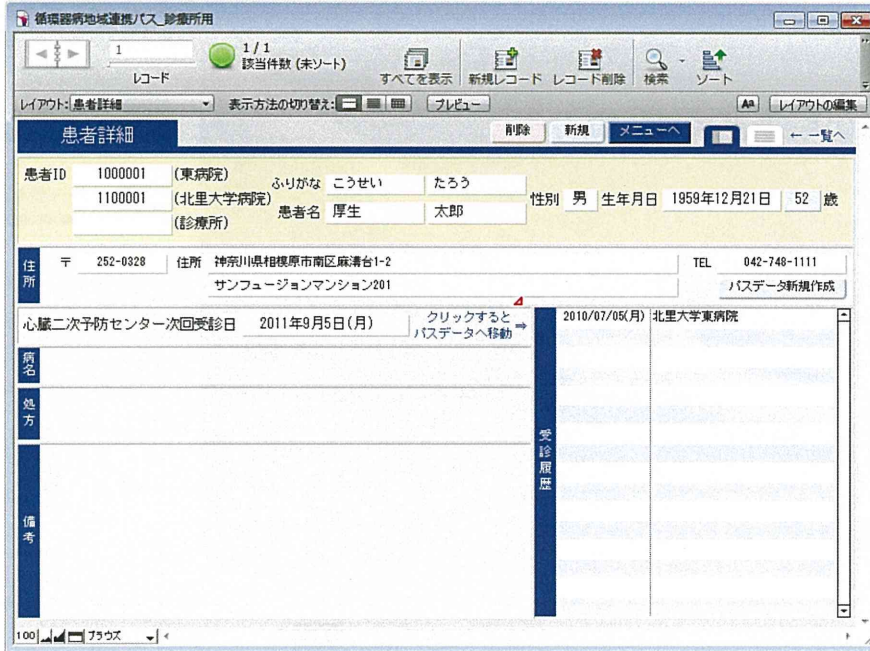


<患者詳細画面>

患者カード読み込み後のパステータの閲覧

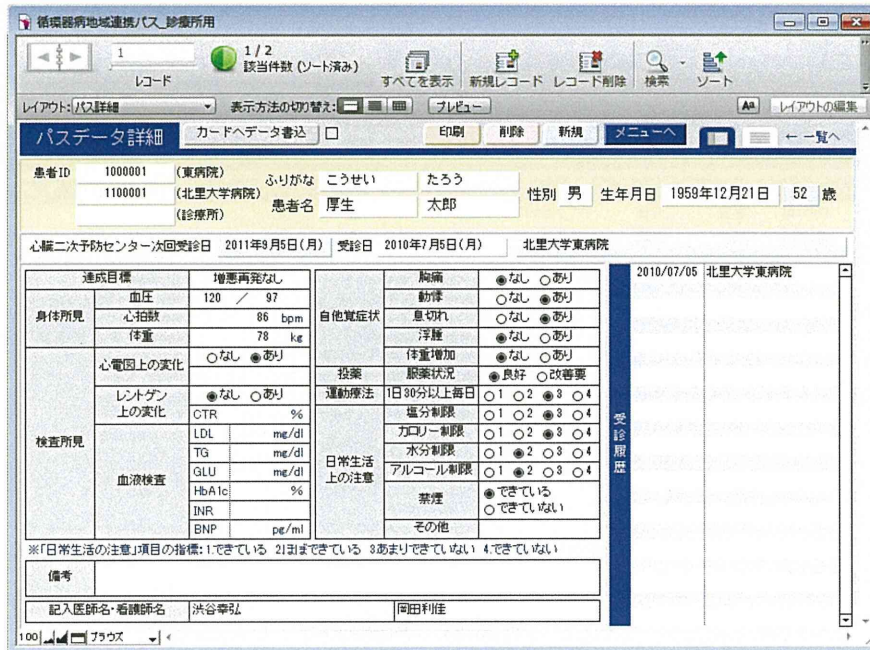
ここでは、患者カード読み込み後のパステータの閲覧について説明します。

1. 受診履歴欄に、カードから読み込んだパステータが一覧表示されますので、閲覧したいパステータをクリックします。



<患者詳細画面>

2. パステータをクリックすると、パステータ詳細画面が表示されます。



<パステータ詳細画面>

患者データの閲覧

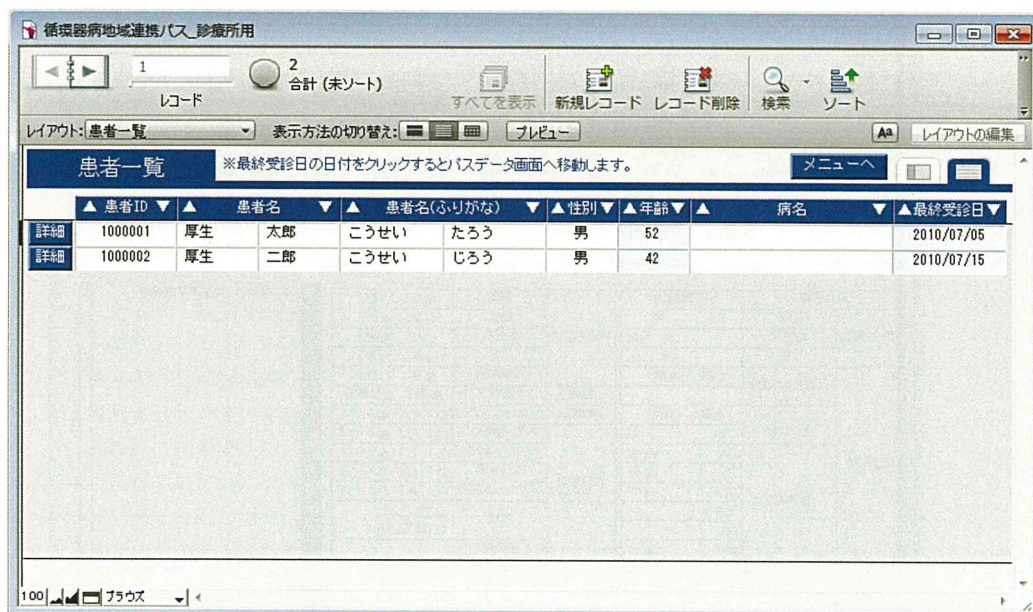
既に読み込み済みのデータは、カードがなくても閲覧することができます。
ここでは、その閲覧方法について説明します。

1. メインメニューから、【患者一覧】をクリックします。



<メインメニュー画面>

2. 読み込み済みの、全患者一覧が表示されます。



<患者一覧画面>